

# 町議会議員と

# 意見交換をしませんか?

#### ~~議会と住民との懇談会の開催のお知らせ~~

零石町議会では、今後の議会活動に反映させるため、住民の皆様から広く意見、 要望をお聴きする「議会と住民との懇談会」を開催いたします。

3 班編成により下記の日程で、2 会場ずつの計6回開催いたしますので、どの会場にいらしていただいても結構です。ぜひ会場に足をお運びいただき、皆様の声をお聴かせください!!

#### 「議会と住民との懇談会」開催スケジュール

◎8月**27**日(月) 中央公民館(視聴覚室) 西山公民館(体験交流室)

◎8月29日(水) 七ツ森公民館 御明神公民館(談話室)

◎ 8月 **30**日(木) 零石公民館(会議室) 御所公民館(大会議室)

※時間はいずれも 19:00 から 20:30 まで です。

〒 020-0595 雫石町千刈田 5-1 雫石町議会事務局

**TEL 019-692-6596**(直通)

FAX 019-692-2828 (直通)

E-MAIL gikai@town.shizukuishi.iwate.jp



# 臨

平成24年度第3回臨時会が5月10日に開催され、専決処分に係る議案2件について、審議・承認されま した。

#### ■一般会計補正予算

○平成23年度雫石町一般会計補正予算(第9号)の専決処分に関し承認を求めることについて 平成23年度の事業の確定に伴うもの

#### ■条例の一部改正

○雫石町税条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、町税条例を一部改正するもの

平成24年第3回雫石町議会臨時会 議決結果等一覧 会期:5月10日(木)

議案等番号	議案名	田屋舘愛子	幅秀哉	岩持 清美	山崎留美子	加藤 眞純	杉澤 敏明	川口一男	前田隆雄	西田 征洋	谷地 善和	村田 厚生	田中 栄一	大村 昭東	上野三四二	坂下 栄一	坊屋鋪俊一	平子 忠雄	煙山惣右衛門	石亀	採決結果
承 認 第 1 号	零石町税条例の一部を改正する条例の 専決処分の承認	0	0	0	0	0	0	0	0	•	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	承認
承 認 第 2 号	平成23年度雫石町一般会計補正予算(第 9号)の専決処分の承認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	承認

○…賛成、●…反対 欠…欠席 ※猿子議長は採決には加わりません。

#### ▮ 人 事

平成24年第5回臨時会が6月27日に開催され、任期満了に伴う雫石町選挙管理委員会委員及び同補充員 の選挙が行われ、指名推選により次の方々に決定しました。任期は4年間です。

#### ●委 員



林崎 正邦 氏 (62歳)林崎行政区



米澤 ヨシ子氏 (63歳)赤滝行政区



佐々木 智惠氏 (73歳)上町三行政区 (65歳)横欠行政区 :



横欠 君夫 氏

#### ●補充員

長坂 武治氏(73歳) 下町三行政区 西田 豊一氏(63歳) 上西根行政区 小田 京子 氏(66歳) 上春木場行政区 米澤 登美子 氏(63歳) 赤滝行政区

#### 議会改革特別委員会 その4

各小委員会の検討を終了した調査事項について協 議がなされ、改革に向けた取り組み事項を新たに追 加しました。

第5回特別委員会(全体会、H24.5.10開催)

○請願、陳情の受付時期について

各定例会開会日の10日前までとし、これ以降 に提出されたものは次回の定例会扱いとする。た だし、緊急を要する場合はその都度協議する。

○議会日程の早期周知について

定例会の「会期日程表」と「一般質問通告者お よび質問事項 | を役場総合案内、中央公民館、各 地区公民館にも配置し、欲しい人が持ち帰れるよ うにする。(掲示、配付は各定例会開会日の9日 前から)

○アンケート調査について

議会改革特別委員会で検討する項目のうち、次 の3項目については住民の意向を伺うためにアン ケート調査を行い、その結果を踏まえて結論を出 すことにする。

- ①議員定数について
- ②夜間・休日議会の開催について
- ③議会審議中の議場内の映像や音声の各戸配信 について

第6回特別委員会(全体会、H24.6.21開催) ○町民の皆さんから町議会について、広く意見、要 望をお聴きし、議会活動の一環に資することを目的 として「議会と住民との懇談会」を開催することと する。 ※詳細については前ページ参照

# 6月定例会のあらまし



経営改善のため院外薬局となる雫石診療所と薬局が建設される保健センター(写真左下)

# 本年10月から「医薬分業 | スタート

院外薬局開設のため、保健センター

一部改修工事補正予算可決

平成24年度6月定例会は、6月8日から6月 14日までの7日間の会期で行われました。

本定例会では、条例の一部改正案件が1件、補 正予算案件が1件、報告案件が2件、その他議案 が2件あり、これらの計6件の案件は全て原案通 り可決しました。

そのほかに請願1件を採択とし、発議として意 見書の提出を行いました。

一般質問は、8名が登壇し、2日間にわたり町 当局の考えをただしました。

#### 平成24年度一般会計補正予算(第1号)

補正前の額	補正額	計
78億6,300万0千円	3,742万4千円	79億42万4千円

- ▶保健センター改修工事
- 工芸品国際競争力推進モデル事業委託料
- 402万5千円
- 着地型旅行商品開発事業委託料
- 280万4千円
- 中央公民館大会議室パーテーション改修工事

#### 主な質疑

医薬分業の効果は

診療所経営改善の一環で、臨時薬剤師と臨時補助 員の削減、薬剤購入は減るがその分外来収入も減る ので、合計で年間780万円ほどの経費削減となる (平成22年度と平成25年度比較)。

- 間 薬剤師の処遇は。
- 答 臨時の職員は9月で退職、薬剤師は入院患者の調 剤、服薬指導、在宅ケアなどの業務に重点化する。
- 問 工芸品国際競争力推進モデル事業とは。
- 企画提案型の雇用創出事業で町内から募集した。 答 昨年度に引き続き流工房さんで、町内の特産品を海 外に販路拡大する提案である。
- 問 着地型旅行商品開発事業とは。
- 答 旅行商品開発、観光ガイドの育成などの事業で、 しずくいし観光協会に委託している。

類似の補助事業、委託事業があり相当額が費やされている。それが特定の団体、個人にというのは公正ではない。また同様事業を平成22、23年度には調査ということで委託している。成果も上がらないのに、継続していることに不信感を持つ。調査をきちんとして事業を行うべきである。

答 特定の方だけへの助成とならないよう、また、そ の成果の報告や還元を配慮する。

#### 財産の取得に関し議決を求めることについて

除雪トラックの老朽化に伴い買い替えるもので、購入 費は 2,257 万 5 千円。

問 冬場だけの使用であればリースは考えられないか。 国の交付金を活用した購入を前提として考えている。補助率は3分の2である。



買い替えられる除雪トラック

### できばりませた 書風 の原青

#### ○請願第1号

30人以下学級の推進など定数改善、義務教育費 国庫負担制度拡充に係る意見書の採択要請の請願 (採択) 子どもたちが全国どこに住んでいても教育の機会 均等が担保され、教育水準を維持向上させるために は、教育予算を国全体で確保、充実させる必要があ ると思われることから、この請願は採択しました。 なお、これに関する意見書を町議会より発議し、関 係省庁等に提出しました。

#### 平成24年第4回雫石町議会6月定例会 議決結果等一覧

会期:6月8日(金)~6月14日(木)

議案等番 号	議異名	田屋舘愛子	幅秀哉	岩持 清美	山崎留美子	加藤 眞純	杉澤 敏明	川口一男	前田隆雄	西田 征洋	谷地 善和	村田 厚生	田中栄一	大村 昭東	上野三四二	坂下 栄一	坊屋鋪俊一	平子 忠雄	煙山惣右衛門	石亀 貢	採決結果
議 案 第 1 号	外国人登録法の廃止等に伴う関係条例 の整理に関する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
議 案 第 2 号	平成24年度雫石町一般会計補正予算(第 1号)	0	0	0	0	0	0	0	0	•	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
議案第第3号	岩手県後期高齢者医療広域連合規約の 一部変更の協議	0	0	0	0	0	0	0	0	•	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
議 案 第 4 号	財産の取得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
発議第 1 号	少人数学級の推進など定数改善、義務教育費国 庫負担制度2分の1復元を求める意見書の提出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決

○…賛成、●…反対 欠…欠席 ※猿子議長は採決には加わりません。

カ゛

聞

₹

た

L١

.

\_

般

質



<sup>質問者</sup>/ <sup>うゎ の ぉ ぃ ぃ</sup> 上野三四二 議員 あれもこれもではなく、 やるべきことを きっちり 取り組んでほしーい!

シとりごと

# 消防団員に優遇特例を

# 町長/動向を見て対応したい

問 消防団員は東日本大震災や災害活動で多くの犠牲者が出ており、危険業務の不安など団員減少の要因にもなっていると聞く。消防活動強化と団員確保策として優遇特例を設定してはどうか。

また、火災報知機の設置率は本年2月末で71.3%と聞くが、設置指導と設置済み点検をどうするか。

町長 消防団員は全国的に不足している。消防庁の有識者検討会でも報酬など 待遇改善や入団促進策の議論があるの で、動向を見ながら対応したい。

火災報知器については町広報紙で周知 するほか、自治防災会の訓練、消防分署 と連携して設置率を高めたい。

#### 老人憩いの家を移設、 観光スポーツ交流センター形成を

間 官学共同研究の町づくりプロジェクトは、早稲田大学に丸投げすることなく、町職員や町民も参加して計画すべきである。特に遊休地利用を生かした町総合計画推進を図るものであり、ケッパレランド、総合グラウンド、ゲートボール場のある南畑・鴬宿を立体エリアとする「仮称みなみはた観光スポーツ交流センター形成構想」を組み入れ、憩いの家を移転し、誘客滞在型スポーツ観光を振興

すべきと考えるがどうか。

町長 このモデルプロジェクトは実現することに意義がある。職員も庁内チームとして体制を整える。町民参加の機会を設ける。上野議員の提案の構想の件はモデルプロジェクトの一つとして検討する。

## 学力向上対策と小学校適正配置検討委員会はいつから

問 児童生徒の学力向上は皆の願いであり、重要喫緊の課題である。向上具体策を示せ。また、複式、小規模授業の改善は必須である。適正規模、適正配置の検討委員会の検討スケジュールと項目を示せ。

教育委員長 学力向上指導員として、 教員を特別に配置している。基本的な生 活習慣を形成することが重要で、子ども、 家庭、地域、行政の役割責任を果たして いく。

検討委員会は公募、各小学校からの推 薦で構成し、6月に発足する。約1年を かけ適正規模、適正配置の対象校、同手 法、課題、通学区域、統合する場合の組 み合わせと既存施設の利用、通学手段な ど方向をまとめる。

問 去年の東日本大震災で は長時間の停電や情報網の遮 断で多くの方が緊急時の情報 ネットワークの必要性を感 じ、行政も同様だったと聞く。 総務省では「被災地地域情報 化推進事業」を支援策として 行っており、自治体が手を挙 げるのを待っている。情報発 信の媒体として HP や広報以 外に緊急の情報や住民とのコ ミュニケーションツールとし て防災面もカバーできる FM ラジオ局の開設を考える意志 はないか。

町長 当町では、一度に防 災行政無線などが使用できな くなるような災害はあまり想 定できない。FM 局の運用に は無線局開局の手続きが必要 で、資金運用も含めた運営形 態や事業計画等ハードルが高 61

間 初期費用は大枠で 1,000万円。総務省では申請 があれば3割、翌年報告後に 7割近くの交付があり、初期 投資の採算はとれると思う。 運営は住民参画を主眼に入れ 行政がシステムを作る。誰で も、どこでも、いつでもラジ オを通し町民同士も交流でき るのがメリットではないか。

町長 防災だけをとらえて FMとなれば非常に微妙だ が、町独自の文化に進んでい

■他にこんな質問もしました

確認の必要性について

・放射性物質を含む煤塵や燃え殻に対する安全

けば素晴らしいと思う。活用 計画や経営主体がどうなって いけばいいか方向付けがあっ た時にまた考えたい。

#### 診療所からの情報発信を

問 経営改善として院外薬 局にする説明は受けたが、患 者一人にかかる医薬品代の占 める割合が36.65%と非常に 高く、葛巻病院の6倍、八幡 平市西根病院の3倍だ。この 状況を診療所所長に確認した ことがあるか。

診療所事務長 確認したこ とはない。

間 診療所からの情報発信 がなく、ビジョンが見えない。 経営者会議に住民や入院患者 の家族も入れ、共に話してい く考えはないか。

町長 時間をかけて内部調 整をすることが重要。その上 で住民の皆様から意見を伺う 機会を作ることを検討する。



住民に開かれた診療所であってほしい

「開かれた行政を目指し ということは、 開かれた議会に ならなくっちゃ。

町

ひとりごと



山った 質問者

こ

こ

זכל

聞

き

Æ

LI

# 員

質

般

問

*ז*לל

聞

₹

た

LΙ

.

\_

舣

質



質問者/ にしだまさひろ 西田征洋 議員



# 残留放射線量の牛およびキノコの販売への影響と対策は

# 町長/売り上げの減少は大きく、打開は厳しい

問 原発事故による当町の牛およびキ ノコの販売に大きな損害が続いている。 町はどう把握しているか。

町長 県内家畜市場は成牛市場は休止 したままである。月1回育成牛および妊娠牛を県内購買者向けに開設している。 廃用牛は県の対応の限界もあり屠畜場の 処理能力から現在数カ月の順番待ちと なっている。

キノコに関しては検査が追い付かない 場合もあり、一部出荷自粛の農家も出 た。町としては安全なキノコの出荷と風 評被害の解消に努め、東電への賠償請求 もやっていく。

問 県に対しては要求するものはキチンと要求し、農家の損害を最小限にするよう努力すべきである。農家の声をできるだけ生かすために、原発被害対策組織を役場外にも広く関係者を求めたものにしていくべきであり、そういう組織にしてこそ町内の粗飼料の計画的な増収も含めて幅広く検討できる場となる。

#### 障害者新法は約束違反

問 今の障害者自立支援法は違憲訴訟 まで起こされたもので、その基本は応益 負担を強いるものである。遅れている日 本の障がい者の状態を国連の障害者基本 条約に近づけるため、民主党政権になって、障がい者団体や学者も一緒になって障害者総合福祉法と名付けその骨格を正式の政府機関で合意したものの、できた新法案は応益主義\*1を残したものとなっている。障がい者や国民との約束をほごにしたものとして批判を浴びているが。

町長 不満も強いが応能負担\*2となった部分もある。

問 障害者自立支援法は全部で115条あるが、修正したと言えるのは、そのうち7条分だけでわずか6%の基本は変わっていない。応益負担で障がい者が置き去りにされたという認識で、現在1千人を超える町内の障がいを持つ人たちに接するべきだ。



雫石のキノコは安全

- \*1応益主義…サービスを受ける可能性がある人ほど多くの費用を負担する考え方
- \*\*2応能負担…所得の高い人ほど多くの費用を負担する考え方

こ

ガ゛

聞

き

た

LI

議員の発言は町民の意見 疑問。補足質問には 丁寧に答えるべきだ

ひとりごと



大おり間間 東き 議

近くも早く到達する勢いで人 口減少が進み、しかも3人に 1人が65歳以上という超高 齢化社会を呈しつつある中 で、深谷町政の町づくりは何 に基づいているか。例えば農 業総生産5%アップ、町民 所得10%アップという雫石 ローカルマニフェスト 2010 が掲げる重要目標は、総合計 画推進モデルプロジェクトに どのように結びついているか。 町長 第2次雫石町総合計 画の中に、私のマニフェスト

問 将来人口見通しを4年

問 川井林業に係る騒音対 策について、町長の政治力、 人脈を発揮して住民の安眠安 寧を取り戻すとともに、川井 林業の振興を図って雇用の確 保拡大すべきではないか。

の大半は入れてある。

町長 じっくり相手方を説 得して、施設的な配置を指導 したいと考えている。

問 上野沢集落や矢櫃集落 の補完道路、水道施設を早急 に調査研究し実施すべきでな いか。

町長 事業費が膨大にかか るため取りやめたと聞いてい る。

問 まちおこしセンターや 銀河ステーション改善の新機 軸の行動はどうなっているの か。

町長 住民や商工会の方々 で、いろいろな問題を検討し ている。

問 総合計画推進モデルプ ロジェクトの事務執行手続き に不備はないか。

町長 極めて常識的な判断 をして進めている。

間 総合計画推進モデルプ ロジェクトについて、町長が 新聞に「本当のシンクタンク と共同研究しないと、町の有 識者だけではできない」とい うコメント発言について、多 くの町民が複雑な思いを感じ 取っていることを申し上げて おく。

# 町

入れてある



雫石町の都市計画、まちづくりを提案する早稲田大学の学生

般

鬙

Ŋï

聞

₹

た

LI

•

般

質



質問者/ <sup>tug ひで \*</sup> 幅 秀哉 議員 ラジオは省エネで コンパクトで 能力高いよね チョット ひとりごと

放射能測定結果をわかりやすく示せ

# 町長/町広報などに掲載する。

問 震災後、県や町でも放射能測定をしているが、単位の説明がなく不親切ではないか。また、給食食材の測定方法と頻度は。町内の公共施設や他の福祉施設の測定に、町の関与はどうなっているか。

町長 放射線に関する耳慣れない用語 や頻繁に改正される多くの基準があり、 分かりにくいと考える。今後も町民が放 射線について正しく理解できるよう、町 広報誌やホームページにわかりやすく掲 載し、環境講座やイベントでのパンフレッ ト配布などを行い、不安解消に努める。

給食食材の測定は4月から週一回雫石 小学校で行い、保育所は役場内で4月から行っている。町の公共施設では外部食 事受託業者が、測定を受けている食材を 使用していることを確認した。その他の 福祉関係施設は聞き取りし、それぞれの 判断で個々に対応している。測定の希望 があれば実施したい。

#### 防災無線の現状とFM放送の導入は

問 町の防災無線は聞き取りにくい、 聞こえないなど問題が多いが、実態を把 握し対応されているか。情報発信手段と してコミュニテイFMがあるが、導入の 検討はしたことがあるか。

町長 防災行政無線は行政区長会議でも聞こえない、聞き取りにくいとの声もあるので、昨年8月から電話応答サービスを開始し、11月には各関係者へ263個の戸別受信機を配備し、誰でも放送内

容を確認できる仕組みができた。

コミュニティFMは開局手続や各種免許の取得、資金運用・運用形態・事業計画など非常にハードルが高いと考えている。防災無線の有効活用と、関係者への連絡を徹底し、有事の対応強化を図っていく。

#### よしゃれ祭りへの取り組みは

問 東北博の期間中に行われるよしゃれ祭への取り組みはどう進められているか。

町長 24年度よしゃれ祭実施要項(案)を作成し動き出している。今年も3会場の分散開催を継続実施し、各会場の開始時間を調整した。それぞれを見て回れるスケジュールとして、みこし運行とパレードの間の空白時間を活用したい。東北観光博ポータルサイトへの情報提供を行い、町内外から観光客を呼べるよう実行委員会の活動を支援する。



食品放射能検査装置 CAPTUS-3000A



放射線検出器 サーベイ・メーター **451P** 型

#### ■他にこんな質問もしました

- ・町の農産物の被害状況・被害額の把握をしているか
- ・災害発生時の情報の伝達系統は確立されているか

問 公共調達が民間企業の それと決定的に異なるのは、 良いものを安く調達するとい うインセンティブ(目標を達成するための刺激)が働かな いことである。入札金額に追加工事分の金額を加えると、 予定金額とほぼ同じになる。 分かりやすいものを挙げる。

「まちおこしセンター整備事業既存施設改修工事99%、網張温泉ありね山荘改修工事100%、観光物産センター改修工事103%、旭台のため池水路整備工事101%、病児・病後児保育施設整備工事101%」これでは競争原理がとても働いているとは思えない。

入札状況は公表されるが追加分は全く公表されてなく、落札価格が低くても追加分との合計額が、予定価格と同か多くなっていることは誰も知るよしが無い。公正性、知るよしが無い。公正性、短明性の監視を苦情の適正性処理のため監視委員会または相当の組織が必要では。また、出すべきである。

総務課長 追加されたものまでの調査は実施していない。 指摘事項を改革検討委員会の中で早めに協議していきたい。

#### 最初から追加工事を出す 約束をしているのでは

問 追加の理由が事業促進のためとは。必要不可欠 の追加なのか。

上下水道課長 管きょ、下 水の汚水管等の工事で予算 も見ながら計画区間の残り の部分を実施している。 地域整備課長 道路工事の 場合、長い路線について複数 の工事を調整して追加している。

問 現地精査の結果増額という理由が55件中26件ある。 安易に追加工事を認める風潮 が、追加がもらえることから ろくに現地精査もせずに落札 するのではないか。

地域整備課長 上下水道課長 安易ではない。細かい部分で 変更せざるを得ないことが出 る。

問 いずれも必要不可欠の 追加なのかよく精査し、疑念 を持たれないようにしてもら いたい。

### 総合計画推進モデルプロジェクトについて

問 絵にかいた餅構想にな らない方策は。

町長 計画や構想だけを先 行させるのではなく実施可能 性の高いものから順次実施す る方策をとる。

問 計画への住民参加の考 慮は。

町長 ヒアリング、ワークショップでの意見交換、説明会など検討段階から多くの住民に参加を求めていく。



公共工事には高い透明性が求められる

#### ■他にこんな質問もしました

- ・自然エネルギー活用をモデルプロジェクトの一環に
- ・電子入札制度の導入を
- ・薬事審査委員会の権限、議事録は

談合は税金の詐取であり 犯罪である。 法律は一般競争入札が 原則のはずだが…

トコット

ひとりごと

総

務

課

耳、



加藤眞純 議員質問者/

こ

こ

זכל

聞

き

Æ

LI

# 人札監査委員会の設置な

般

質

問

しずくいし●議会だより●82号 11

Ŋï

聞

₹

た

Lι

.

\_

般

質



<sup>質問者/</sup> すぎきわとしあき **杉澤敏明** 議員 鴬宿温泉観光協会が独自に行っている誘客事業を今後も継続できるようにするべきだ。これは町の支援にかかっている。

チョット

ひとりごと

# 鴬宿温泉観光協会の統合検討への認識は

# 町長/協会の判断を尊重したい

問 鴬宿温泉観光協会がしずくいし観 光協会と一つになる検討をしているとの ことであるが、町ではこのことをどう認 識しているか。

町長 町としては、鴬宿温泉の振興のためにしずくいし観光協会への統合を進めようとしている鴬宿温泉観光協会の判断を尊重したい。対外的な観光宣伝等については、地域ごとに個別に行うのではなく、町全体で一体的に行った方が効果が高いと認識している。

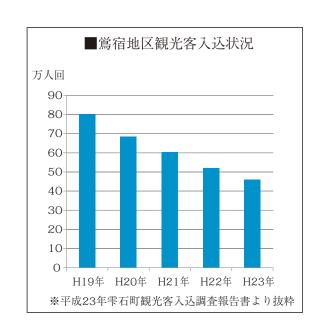
問 一つになった場合、きめ細かな鴬 宿温泉の観光振興を継続できるようにす るべきであると思うが、町の考えは。

町長 これまで鴬宿温泉観光協会が計画に基づき取り組んできた集客事業などが、しずくいし観光協会へ円滑に移行されることが重要であると考えている。

問 財源不足の状態で統合となり、事業は引き続き継続してやるということであれば、町が補てんしなければならないと思うが。

観光商工課長 主な事業としてはシャトルバスの運行、案内所の運営、環境整備の植栽等だが、協会が統合に向けどのような動きをするのか、来年度予算要求時期までその推移を見て検討していく。

■他にこんな質問もしました ・新規就農、農地集積について 問 6月から給湯料金が値上げになる とのことであるが、町は鴬宿温泉株式会 社の筆頭株主でもあり、前例もあること から町で値上げ分を肩代わりして料金を 抑えるような政策判断をしなかったのか。 町長 そこまでの判断はしていない。 観光協会が二つになっているが、それを 一つにして町全体の観光として老舗の鴬 宿温泉の底上げをどうするかというとこ ろにいくべきだ。先をにらんだ合併をし ていくことによって必ず復活できると思 う。行政も一体となってやっていく。



問 平成3年に上野沢地区 に開設された全農東日本原種 豚場が、新たな移転場所を探 しているとの話があったが、 その真意とその後の動きはど うか。

町長 全農畜産サービス(株) の話では、施設整備後、病気 等の侵入を防止するため20 年から30年で施設の更新を しているが、完成まで10年 ほどかかり、現時点での整備 計画は白紙状態であるとのこ とであった。現在地周辺が有 力地との感触を得ている。

問上野沢集落、養豚場へ 餌を運べる道路は1本しかな く、落石や災害が時々あり、 冬期間はさらに危険な道路で ある。現在ある道路の改修、 道路の新設、あるいは牧道等 の改修も含めて考慮する必要 があるのでは。

町長 当該道路の整備計画 はないが、地域の方々の協力 を得ながら道路管理を行い、 住民の安全・安心を守るため 適正な維持管理に努める。

#### 観光客の入り込みは

問 町内の観光客の入り込 みは震災前と比べどうか。ま た、観光大使制度は観光客減 少の歯止めを期待できるか。 町長 平成23年観光客入 込数は、207万3千811人 回となり、前年比21万3千 620人回、9.3%の減少となっ ている。現在承諾いただいて

いる16名の観光大使は、県

外における高い情報発信力が ある方々であり、単なる観光 情報発信にとどまらず、大使 の提言を反映した施設展開に より観光レクリエーション客 入込数の増加につなげる要因 となる。

#### よしゃれ通りの活性化策は

間 雫石商店街は空き店舗 が多いと感じるが、その対策 は。

町長 商店街の魅力向上と 機能の充実を基本目標とした 中心市街地活性化基本計画と TMO構想に基づいた様々な 支援を行ってきた。平成22 年度から実施している「よ しゃれ通り商店街まちづくり ワークショップ | で出された 議論や商工会の取り組みの意 向により、空き店舗活用に係 る支援策を検討したい。



町内の重要な雇用の場となっている 東日本原種豚場入口

冬の上野沢線は 本当に危険で 怖いくらいだ

ひとりごと



岩は背に関する 美ぉ 議 員

こ

こ

ガ゛

聞

き

Æ

LI

# 町

鬙

般

#### 政務調査会で御明神財産区を調査

6月15日政務調査として、御明神財産区有林な らびに林道災害復旧現地調査を行いました。

#### 御明神財産区制定の経緯

初めに南野久美相(元町議会議員)氏より、志戸 前山下げ戻しと財産区制定に至った経緯を伺いまし た。

志戸前山は、入会山として古くから旧御明神村民 が生計の一助として活用していましたが、明治に入 り地租改正が行われ一方的に官有地に編入されまし た。村民の入会権が認められなくなり、当時の関 係者の熱意と努力により幾多の困難を乗り越え、 明治35年の行政裁判により御明神村有林として約 4,878haが認定され、小さな村が国と争って勝ち 取った歴史的経緯があります。

その後、地区社会資本整備のため、立ち木や山林 を売却し各種公共事業等の財源、地域住民の糧と して活用されています。昭和29年には荒沢地区約 835ha を保安林整備、借地法に基づき 4,300 万円で 国に売却し、明神小学校新築、橋場小学校改修、中 学校増築、診療所開設等を行っています。

その後、昭和30年の4町村合併においては、そ れぞれの問題(雫石大火の後始末、御所繋の離村、 合併後の財政上の不安)を抱えており、比較的財政 に豊かで起債も少なく、財政上に均衡を失すること もあり県の指導を受け、約1,046ha は新町に引き継 ぎ、残り 2,285ha については財産区を設定しました。



記念石碑の前で南野久美相氏より説明を受ける

#### 財産区の現状

財産区は単にその有する財産、公の施設の管理や 処分の機能のみを有するもので、それ以外の事業を 行うことは認められておらず、条例で財産区管理会 を設けています。財産区の設定以来、町の一般財源 へ繰り入れなど町勢発展の礎となってきました。

現在は、総面積約 2,228ha で、直営林 1,524ha、 ほかは官行造林地となっています。天然林は約 1,232ha、人口林は93.6% がスギ林です。

南野氏によれば、現在は木材を売却して運営が成 り立つことは考えにくく、治山・治水のこと自然保 護のこと環境保全等を念頭に、財産区や町が管理す るにしても計画的にしっかり管理しないと自然災害 へ直結するとのことです。

また、平成23年の大雨の被害により、林道がい たるところで崩落していたり土砂で埋まった現場を 見るにつけ、山の管理はしっかりやらないと自然災 害へ直結すると切に感じられました。



平成23年の大雨被害により土砂に埋まった現場



広大な面積の御明神財産区

#### 常任委員会●活動報告

調査実施日/ 平成24年5月11日、 6月13日

調査項目/ 先進地調査、所管事務調査

#### 総務

総務常任委員会(谷地善和委員長) は、以下の所管事務調査を行いました。

#### 1. 先進地調査(5月11日)

自立する町づくりの調査として、 西和賀町において議会基本条例やま ちづくり基本条例について研修を行 いました。このような町政運営の基 本となる条例を、議会と町が住民の 参画を得て一体となって策定してい る点や、町づくりに真剣に取り組ん でいる姿勢が大変参考になりました。

#### 2. 所管事務調査(6月13日)

税務課から平成23年度徴税収納 状況について説明を受け、意見交換 を行いました。町税の現年度分の収 納率は98.22%で、前年度より0.52% 高くなっており、国保税も95.01% と平成9年度以来の高い収納率と なっています。

また、その他の所管課との協議では、地域防災体制や廃屋空家対策の 充実などの意見が出されました。

また、今後の閉会中の継続調査事項は次のとおりです。

- 1. 火山災害への対応について
- 2. 財政健全化について
- 3. 定住促進について
- 4. 廃屋空家対策について

調査実施日/ 平成24年5月24日、 6月13日

調査項目/ 所管事務調査、請願審査

#### 教育民生

教育民生常任委員会(加藤眞純委 員長)は、以下の所管事務調査を行 いました。

#### 1. 所管事務調査(5月24日)

院外薬局に係る保健センター改修 工事について診療所事務長より聞き 取り調査を行い、説明を受けました。

現在ある保健センターの既存玄 関、ホール、事務室を約17,200千 円かけて改修し院外薬局を建設する もので、10月1日に開設予定との ことでした。

#### 所管事務調査、請願審査 (6月13日)

生涯文化課から図書館について、 学校教育課から小学校適正配置検討 委員会のスケジュールについて、社 会教育課から中央公民館パーテー ション改修等について、聞き取り調 査を行いました。

次に請願の審査を行い、「30人以下学級の推進など定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の採択要請の請願」を審査し、「採択すべきもの」と決定しました。

また、今後の閉会中の継続調査事項は次のとおりです。

- 1. 小学校の適正配置について
- 2. 診療所のあり方について
- 3. スポーツ振興のあり方について

調査実施日/ 平成24年6月13日、 6月20日

調査項目/ 所管事務調査、農業委員との懇談会

#### 産業建設

産業建設常任委員会(川口一男委 員長)は、以下の所管事務調査を行 いました。

#### 1. 所管事務調査(6月13日)

農業委員会より聞き取り調査を行い、国の農業支援政策、農地の売買 状況、農業者年金の現状等について 説明を受けました。

#### 農業委員との懇談会を開催 (6月20日)

議会として初めての試みとなる農業委員との懇談会が開催され、国の農業政策や後継者育成について活発な意見交換が行われました。

国の農業政策に係る問題点や、後継者の育成に係る経営面、収入面の問題点などの意見交換が行われ、今後、農業委員会・議会・行政が一体となって、町全体の問題として取り組んでいくことを確認しました。

また、今後の閉会中の継続調査事項は次のとおりです。

- 1. 農業・観光の振興策について
- 2. 特産品の開発について
- 3. 産業振興について

## 第34回 在京雫石町友会主催の交流会に参加して





平成24年6月30日(土)東京都荒川区の ホテルラングウッドで、開催されました。

当議会からは猿子議長、西田議員、前田議員、 加藤議員、岩持議員、田屋舘議員の6名が参 加し、町当局からは深谷町長はじめ7名、そ の他雫石商工会土橋会長、しずくいし物産振 興会松田会長、滝沢ふるさと会上田会長、雫 石高校東京同窓生会柴橋会長代理、第11回 南部よしゃれ最優秀賞菊池きよ子さん(一般 唄の部)、山上衛さん(一般踊りの部)、中川 愛子さんらが参加しました。

在京町友会の会員の皆さんは54名の参加 で、うち7名が初参加でした。会員の一人は 「雫石を離れて40年以上たっているけど、雫 石が元気だと私たちも元気でいられます | と おっしゃっていました。

郷土芸能の部は、中川愛子さんの司会で南 部よしゃれの唄、踊り、最後は大勢が参加し た盆踊りで盛り上がりました。初めてお会い した方でも、そうとは思えないほど親しみを 感じ、楽しい時間を過ごしました。

最後は、雫石町民の歌を全員で熱唱し、町 友会幹事の石田寿美さんのエールで締めてい ただき、再会を約束しながら会場を後にしま した。





# クターズマッズ アップ

改選後の新議員をシリーズで紹介します。議席番号3、4、17、18番の4名が 議員としての抱負などを語ります。



小岩井農場の前で

#### 「初心忘れず|

岩持 清美 議員(61歳 岩持行政区)

多くの皆様のご支援により議員に当選し、早いもので1年になりました。まだまだヒヨコ (年寄りの新人議員)ですが、一人歩き出来るよう日々頑張っています。

還暦も過ぎたので健康に十分注意しながらマイペースで、常に感謝することと初心を忘れず活動したいものです。



これから鞍掛山を目指します。

#### 「緑の町に…」

山崎 留美子 議員(57歳 篠崎行政区)

社会構造の変化は、未来の町のカタチをどうするか、ワタシたちにも投げかけられています。食も自然も恵まれている雫石は「環境先進の町」となれるか?

今こそ皆さんの柔軟な発想と複眼力が必要に思います。



めいの結婚式の際に久しぶりにそろった兄弟たちと(前列中央)

#### 「自然体で生きる」

平子 忠雄 議員(67歳 和野行政区)

今まで生きてきた中で、さまざまな事に会いましたが、その中で感じたことは健康に勝る富はないということと、雫石が持つ素晴らしい景観と環境を未来永劫につなげること。常に願っています。



自宅ロビーにて孫の惣太君と共に

#### 「町民の幸せを第一に」

煙山 惣右衛門 議員(67歳 鴬宿行政区)

議会議員としてお世話をいただき、現在あるのも町民の支えと議会のご指導の賜物と心から感謝申し上げます。

当町においても少なからず課題が山積しています。間違いのない行政推進のため、そして安全安心の町づくりのため、微力ながら今後とも議会活動を通し町民の幸せを第一に邁進いたします。

# 議会へのひとこと 皆さんの声を聞きました



高橋 紀子さん (63歳・片子沢行政区)

#### |雫石っていいところ|

自分の生まれ育った地域しか知ら ないのですが、雫石町っていいとこ ろだと思います。大きな災害に襲わ れることもなく、雫石から見える岩 手山は雄々しくそびえ、木々の若葉 が萌えるころは、新しい力をもらえ そうな気がします。色付く木々の葉 に自然の不思議を感じます。目の前 の御所湖公園、今は少し寂しい風情 かもしれないけれど、やはり名湯鴬 宿温泉。保育園の子どもたちに癒さ れ、小学生は登下校時、元気にあいさ つしてくれます。中学生は恒例の慰 霊の森の清掃、雫石高校生も多方面 に活躍し結果を残してくれています。

取りえのない私が楽しく働いてい られるのは、理解してくれる人たち がそばに居てくれるからです。雫石 にも問題は山積みしておりますが、 時には自然の恵みをかみしめ、普通 の日々から頂く温かさと思いやりを 感じつつ、また誰かにお返しできれば と考えるのも良いのかなと思います。

この先も「雫石っていいところ」 と声を大にして言える日々であるよ う願っております。



れい子さん 松原 (62歳・五区行政区)

#### 「日本のふるさと 雫石 | をめざして

観光大使フォーラムに参加いたし ました。パネルディスカッションで パネラーの皆様は、雫石の自然の素 晴らしさを高く評価しておりまし た。私たちの普段の暮らし、水・空 気・緑・四季すべてが素晴らしいも のであることを、まず住民が認識す るべきでしょう。

そして、その保全維持をどのよう に行っていくかも大きな課題です。 現状は公有地を除き個人所有者、ほ ぼ農林業者個人が行っております が、町全体の資源と考えるとき何ら かの方策が必要と思います。豊かな 自然と雫石特有のコミュニテイを生 かし、定住、滞在型・体験型観光の 実現を考えるとき、雫石の未来が輝 いてきます。実現に向け住民みんな で参画しましょう。

議会を傍聴して、議員の皆さんへ 「質問は直入に」。答弁者へ「やるの かやらないのか。やるなら何時まで に。やらない、やれないのはなぜか。 明確な答弁を」。同じ質問が何度も されるのは、やる気がないと思って しまいます。給料はすべて税金です。



けい子さん 中島 (60歳・中島行政区)

#### 「生きがい」を感じ られる町づくりを!

この春退職して農業従事者一年生 となりました。働きがいのある職業 の選択をしたと自負できるよう、皆 様からご指導いただき励んでいきた いと思います。

今までの職場環境と家族経営の農 家では歴然とした違いがあります。 福利厚生面や収入のことです。人手 不足のため過重労働、労働量への対 価は無きに等しい農家と、病気で長 期間休んでも誰かがカバーしてく れ、本人は療養に専念し復帰できた 職場。人手不足の解消、技術の伝授、 営業力や販売力等の新しい知識や技 術を習得できるグループ支援活動体 制が整っている町づくりを望みます。

議会だよりや町広報から情報や町 の様子を得ました。「プロジェクト 先導型まちづくり」「道の市構想」 等です。注目し実践を期待しており ます。

#### ふるさとへの便り―48

いがらし <sup>まさお</sup> 在京雫石町友会 会員 <u>五十嵐 正男</u>さん

私は新潟県柏崎市で生まれ、5歳の時に終 戦を迎えた。兄が2人妹1人、上も下も10 歳離れていた。母親は5歳のとき他界、父親 は母の死を機に旧国鉄を退職、終戦後まもな く岩手の開拓農業を目指し、雫石町(岩手山 の2合目) に入植。その当時の状況は忘れも しない。我が家のガラス窓に小鳥が勢いよく ぶつかり気絶したのを覚えている。

小中学校とも雫石町長山。小学校の頃は給 食がなく弁当だったが、自分は弁当を持って 行けなかった。農家の子どもたちは白米の弁 当だが、我が家は米を作っていなかったので、 弁当は麦とか粟などの雑穀だけの弁当だっ た。もちろん電気やガス・水道もなくランプ の生活で、電気が通ったのは昭和35年頃で あった。

私は中学校を卒業してすぐ上京し、働きな がら夜間高校へ進学したが仕事と勉学の両立 は難しく、卒業まで8年もかかった。大学も

夜学で勉強した。大学を卒業してすぐ国会議 員の秘書になった。昭和50年34歳で葛飾区 から区議会議員に当選し7期28年間勤め、 この間に、葛飾区から自治功労賞、東京都か らは都民功労賞、全国市議会議長会からは特 別表彰等を受賞し、平成13年に退職した。 現在は週3回人口透析を受ける生活を送って いる。家族は子どもが3人いるがそれぞれ独 立し、孫は5人いる。現在は妻と二人暮らし である。

郷里の雫石では兄夫婦が農業をしている。 雫石での生活は9年間だったが、岩手山や美 しい自然の風景はいつまでも忘れることはな い。今でも部屋には岩手山の写真を飾ってな つかしく眺めている。また、数年前、同級生 から教育長が誕生したことも誇りである。こ れからも雫石町がますます発展していくこと を祈念している。





葛飾区議会にて(中央檀上が筆者)

五十嵐 正男さんプロフィール 昭和 15 年生まれ。

上長山小学校―西山中学校―私立松陰第二高等学校―専修大学経済学部―国会議員秘書を経て、昭和 50 年4月葛飾区議会議員に当選。7期28年間勤める。平成13年退職。 趣味は旅行、ゴルフ。

# 町へようこそ

#### お婿さん



夫の茂人さん、長男の帝惺くん、 次男の煌騎くんといっしょに

ご縁があり、町外から迎えられた

「お嫁さん」や「お婿さん」が登場します。

瑞穂さん(30歳 岩手県山田町出身) (旧姓:福士、黒沢川行政区在住)

#### Q-お二人の馴れ初めは?

- 知人の紹介です。キン肉マンの話で盛り上がり、意気投合しました。
- Q- 雫石町に暮らしてみていかがですか?
- 夏、暑い!冬、寒い!雪が多すぎる!というのが第一印象です。でも、家の前 から見える岩手山がとてもきれいで、引っ越してきたばかりのころはよく写真を 撮っていました。最近、初めて蛍を見て雫石の自然の豊かさに驚いています。

#### Q- 町へ望むことは?

- 子どもたちの成長を町全体で温かく見守れるような、人と人とのつながりがある町であってほしいです。
- Q-ご出身が山田町ですが、震災の影響は?
- 山田町は津波と火事により、たくさんのものを失いました。震災後すぐに雫石町から山田町に支援物資が届けられ、被災者の受け 入れ支援をしてくださったこと、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

# 養会を傍聴 ませんか

次回の定例会は 9月上旬に 開会予定です

~傍聴に予約は不要です。 お気軽にお越しください。~ 議会事務局 ☎ 692-6596

#### ●議長交際費執行状況

議長等が議会を代表し、外部との交渉、 情報収集、町政協力者への謝意を表すた めに係る経費で、会費や香典などです。

【議長交際費内訳(4月~6月)】

月		葬祭費	お祝い、会費						
4	0件	-円	4件	20,000円					
5	0件	-円	8件	36,680円					
6	0件	-円	6件	15,000円					
小計	0件	-円	18件	71,680円					
平成24年累計	1件	20,000円	37件	142,980円					

#### 議会の話題をお知らせします

#### \*\*滝沢村議会との合同研修会を 開催しました\*\*

今回の合同研修会は、小岩井農場を視察し、お互いの課題や話題 を協議検討し、意見交換を行って互いの政策提案につなげるために 開催されました。



#### ■ 編集デスク

私たち議員は、皆様の声、地域の声を行政に届け、町が発展 するための意見を積み上げていく活動をしています。

「しずくいし議会だより」はそれらの活動を皆様に報告する ために発行しています。読みやすく・わかりやすく、親しみや すくをモットーとしていますが「良かったよ」「こうしたらい いのに」等の感想や意見をお気軽に議会にお寄せください。

(編集委員 前田 隆雄)

●今号の表紙/本誌の表紙は、「まちの笑顔」シリーズでお届けいたしております。 笑顔が絶えないまちの元気な子どもたちの様子を紹介。 今回は、「雫石小学校の学童保育(わくわくクラブ)」に通う児童たちの笑顔です。